

令和7年度第4回国内における米空軍機からの降下訓練について

このことについて、防衛省北関東防衛局から、下記のとおり情報提供がありましたので、お知らせします。

なお、横田基地周辺市町基地対策連絡会における対応については、調整中です。

記

○ 情報提供内容

- 1 別紙1及び別紙2のとおり
- 2 全般時程

令和7年10月2日（木）

時間	内容
午前4時30分～午前7時	習志野駐屯地から横田基地へ移動 （人員約160名、車両約10両）
午前10時～	横田基地から離陸
午前11時～午後1時	東富士演習場において空挺降下訓練を実施
～午後2時頃	横田基地へ着陸

※ 当日の気象状況により変更となる場合があります。

陸上自衛隊 ニュースリリース

JGSDF News Release

<https://www.mod.go.jp/gsdf/news/press/>
(お知らせ)



令和 7 年 9 月 2 6 日
陸 上 幕 僚 監 部

令和 7 年度第 4 回国内における米空軍機からの降下訓練の概要について

陸上自衛隊は、島嶼部への攻撃を始めとする各種事態に実効的に対応するための能力の維持・強化を図るべく、以下のとおり令和 7 年度第 4 回国内における米空軍機からの降下訓練を実施します。

1 目 的

米空軍機を活用して固定翼機からの降下回数の増加を図り、空挺作戦に必要な戦術技量の向上を図る。

2 時 期

令和 7 年 1 0 月 2 日 (木)

3 場 所

東富士演習場及び米空軍横田基地

4 担任官

陸上総隊司令官 陸 将 こ ばやし ひろ き
 小 林 弘 樹

5 訓練実施部隊

第 1 空挺団

令和7年度第4回 国内における米空軍機からの降下訓練について

令和7年9月
防衛省

令和7年度 第4回国内における米空軍機からの降下訓練について

訓練の目的

米空軍機を活用して固定翼機からの降下回数の増加を図り、空挺作戦に必要な戦術技量の向上を図るためです。

実施場所

降下場所は、東富士演習場（静岡県）の使用を予定しています。この他、隊員を米空軍機に搭乗させるため米軍横田基地（東京都）の使用を予定しています。

実施期間

令和7年10月2日（木）に空挺降下訓練及び物料投下訓練の実施を予定しております。

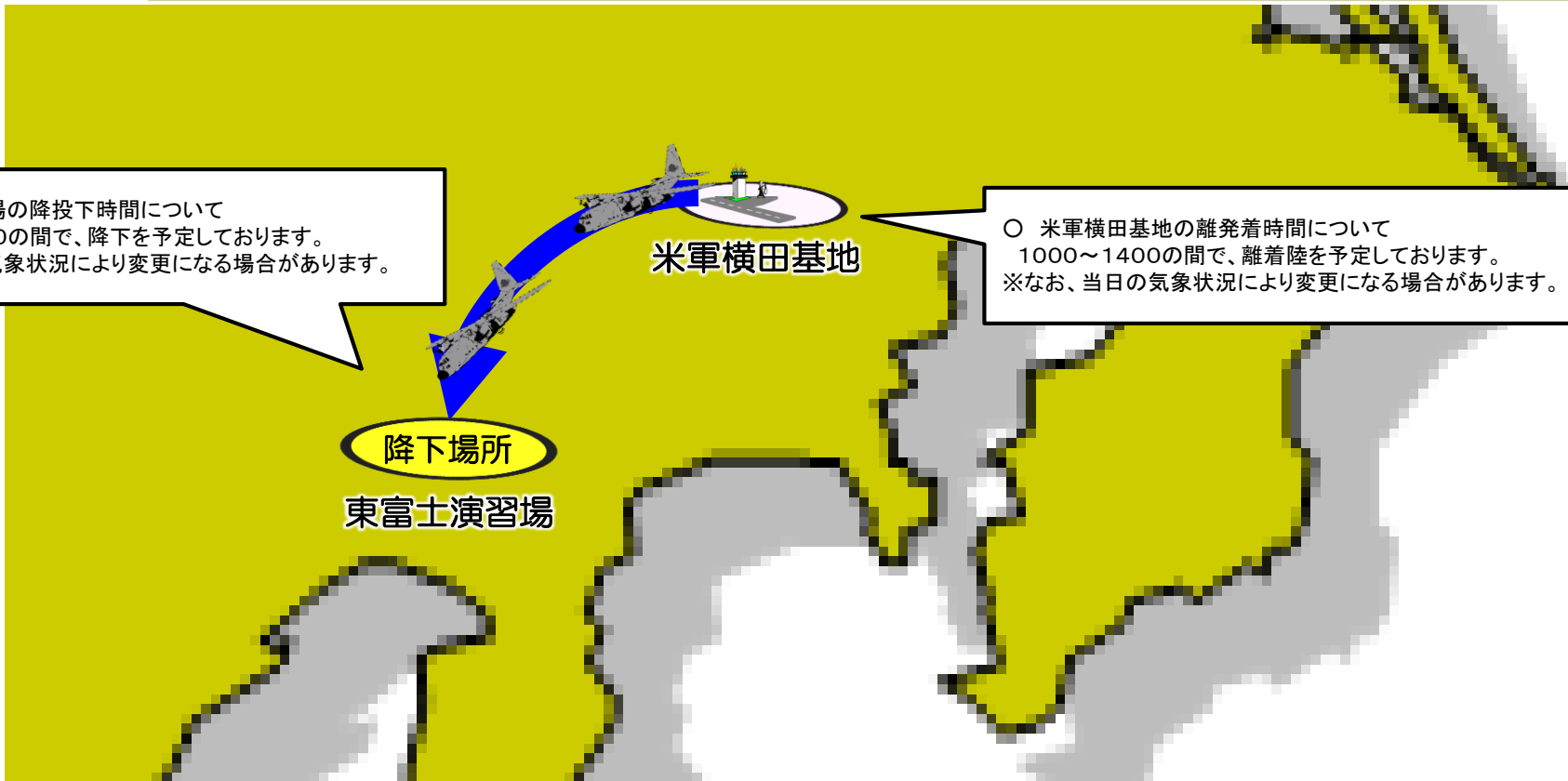
訓練のポイント

- 全国各地で実施している空挺部隊の練成訓練であり、令和7年度に入って4回目の企画となる本訓練は、東富士演習場にて、空挺降下訓練及び物料投下訓練を行います。東富士演習場における本訓練の実績は、通算5回となります。（令和3年度第2回は、物料投下訓練は中止。令和5年度第2回及び第4回は、米空軍の事情により中止。令和6年度第6回は、物料投下訓練は中止。）
- 米空軍機から降下するのは陸上自衛隊員であり、米軍人の降下はありません。
- 訓練における安全管理を徹底し、周辺住民の皆様の生活に影響を及ぼさないよう、配慮いたします。

令和7年度 第4回国内における米空軍機からの降下訓練について（イメージ図）

○ 東富士演習場の降投下時間について
1100～1300の間で、降下を予定しております。
※なお、当日の気象状況により変更になる場合があります。

○ 米軍横田基地の離発着時間について
1000～1400の間で、離着陸を予定しております。
※なお、当日の気象状況により変更になる場合があります。



期 間		令和7年10月2日（木）
訓 練 実 施 場 所		東富士演習場
参 加 規 模	陸 自	第1空挺団： 降下人員：約160名 支援人員：約30名 車両最大10両
	そ の 他	米空軍機：C-130J×最大4機
主 要 訓 練 項 目		陸自隊員による空挺降下訓練及び物料投下訓練

空挺降下訓練及び物料投下訓練



空挺降下訓練物料投下訓練

○ 米軍横田基地～東富士演習場～米軍横田基地の経路で飛行する予定です。